

## 議会報告会報告書

開催日時	平成30年11月13日(火)午後7時00分～8時35分		
開催場所	久保中学校 図書室(2階)		
出席議員	大平 勇、松本一孝、市野幸男、楠谷さゆり、西口真理、海住恒幸、中島清晴		
	司会進行者	海住恒幸	
	報告者	西口真理	
	記録者	松本一孝、市野幸男	
参加人数	7名		
主な質疑応答 意見・要望等	別紙のとおり。		

松阪市議会議長 中島 清晴 様

平成30年11月14日

議会報告会実施要綱第8条の規定により提出します。

議会報告会第2班

代表者 大平 勇

## 【第一部の主な質疑応答・意見等】

問 いじめ等対策事業で不登校が増えている要因として学業の不振などがあるとあるが授業がわからないまま進学するのでなく留年という考えはないのか。

答 いじめ対策事業のアンケートでは松阪市では全国平均から考えると、非常に満足度が高いという結果となっている。留年に関しましては、この場でお答えできる案件ではない。

問 危険ブロック塀について高さ 1.2M 以上のブロック塀は松阪市でどれくらいの割合であったのか

答 この補正予算においては、公共施設のものではなく、一般向けの予算であり松阪市が現状把握していない。公共では小学校では 16 校、23 か所中学校では、2 校である。

問 新たな学びの創造事業の ICT 機器導入により紙の何トンという削減や、時間の削減に対する元データというものはあるのか。

答 ICT が導入されたことに比較する元データはわからない。確認する。

意見 元データを調べる意志がなければ何もならない。早急に調べる必要がある。

意見 ICT ということは生徒個人のアカウントやパスワード等があるから家庭でも学力の向上が図れる。

問 公共施設マネージメントで延床面積 20%削減とあるが、学校施設を含むか否か。

答 学校施設も公共施設に含まれるが、現時点では具体的な学校施設の削減計画はない。

問 スケートパークの構想はいつ頃できたのか、ふっつわいた様な印象がある。

新しいものを作れば公共施設削減をさらにする必要があるのでは。

答 松阪市合併以前からの請願があり緊急に出てきたものではない。

意見 長い時間かけて出来上がった構想なら納得である。

## 第2部用【地域の中の学校づくりについて】

### 【主な質疑応答・意見等】

問 通学路の狭い道路の路側帯にポールを立てたり、名古屋あたりで行っている危険を促す、道路に立体的に見える絵を描くとかできないか。

答 通学路に信号設置をお願いした事があるが、信号を付けることにより信号待ち時に待機しているスペースがないと車の右左折時に危険という回答があった、市の安全対策課において安全対策を充実させる要望に変えて考えてもらったらどうか。

問 東京で観た運動会の機械体操がすごく素晴らしく、子供の感想として感動した意見が多かった。危ないから中止の方向にあることは疑問、子供にとって大きな財産となる。徒競走も最近では順番をつけない。大人になれば競争社会になるのだから、なれさせてほしい。議会からも指導や提案してほしい。

答 競争心を小さいときから育てればという事ですが、教育は中立ということもあり政治的な意図をもっていくのは疑問。ですから教育委員会は中立であり、委員による深い議論が必要。

意見 競争力をつけていかないと松阪の子供たちは将来負けてしまうのでは。  
文教経済委員会等で話し合ってもらえればよい。

問 飯南、飯高管内では地区の歴史等を指導してもらったり、地域の子供たちがボランティアに入っていたり、街中の学校はそういうのが少ない様におもえるがどうか。

答 一概には言えないと思うが、飯南、飯高のような郊外の地域では近所の繋がりは強いのですが市街地では年々繋がりが薄くなってきて少子化問題もありそれを改善するためここ数年、提唱されてきたのがコミュニティスクールである。地域の方々が学校運営に関わって子供たちの育ちに関わっていく取組で、もっと加速して広めていく流れになっている。議会としても進めていく。

問 大江中学校は生徒数が15人これからどうなっていくのか。勢和中学校と合併はできないのか。

答 現在全校で17名、少子高齢化が進んでいる。松阪市立中学校が11校あり射和地区は多気中ですが三重県で唯一の学校組合である。松阪市内のことは松阪市内で地元の方がどうするか地元の人が協議をして結論を出す。しかし生徒が一学年5人以下になった場合、教育委員会も考える。毎年地元協議会にて結論を出していく。

**問** 福祉避難所はいつできるのか。

**答** 新しく建てるものではなく、既存の福祉施設の中に設置するものである。

**意見** 精神障がい者は移動自体が大変である。

**答** 持ち帰り宿題とする。

**意見** 日教組の組織率（加入率）は栃木県、岐阜県、愛媛県は0%であるに対し、三重県の加入率は全国で1位であるがどういうことか（資料配布あり）

**答** 意見として賜っておく。